

『北の大地』からの発信

新学習指導要領と具体的な授業を結ぶ！！

北海道生活科・総合的な学習教育連盟 教育資料 編集委員会



授業で語る新学習指導要領

教材研究

目標：代表的な古いお店を調査しながら共通点を探り、他の古いお店も同じなのかどうかという、次の課題を方向付ける

二つの店の共通点から追究の発端しをもつ探検

竹内製菓店
中山ライオン店

変わっているものは全然違うよ

お店の人の感じは似ているかな？

どちらも長く続いているね

「建物がたくさんある！」

「ライターだけじゃない！」

違うお店でも、似ているところがありました

ひみつ？

お店の人の様子

どちらのお店も、わざわおさまるおさまるがいたよ

どちらのお店も、やさしくもにこにこ

どちらの人が働いているんだ

どちらのことを好きなおさまるがたさふん

どちらの人が働いているんだ

どちらのことを好きなおさまるがたさふん

商品の様子

ここならある

いつでもある

種類が多い

どちらのお店も、商品はたくさんあったね

お客さんの様子

いつも来る

このお店が大好き

誰でも来る

商品がたくさんあって何でもそろったんだ

他の古いお店も同じようなひみつがあるかな？

授業実践

【P11より】

「体験活動では、それぞれの児童が様々な体験を行い多様な情報を手に入れる。それらを出し合い、情報交換しながら学級全体で考えたり話し合ったりして、課題が明確になっていく場面が考えられる。

例えば、町の様子を探検した後に、発見したことを出し合い、それを黒板に整理し、『みんなが見つけた発見の中で、似ていたり、共通していることはいくらかなどを挙げる。このことで児童は、可探検で発見してきた情報を改めて見つめ直し、互いの発見の共通点や相違点に気付いたり、互いの発見の関連性を見付けたりする。』

2つのお店を全員で調査

教師は、この單元で育てたい子ども像を明確にし、「どこで、何を学ばせるのが最良か」「子どもは何を気付かせ、そこからどう課題につなげていくのか」といった指導方針を明らかにする。このように、意図的に活動を展開することが大切である。

また、單元の中に、教師が顔付けたり意味付けたりしながら、多様な情報を関連付けていく場を設ける必要がある。「自分の情報が他の情報とつながっていること」や「他の情報を活用することで、自分の情報の不足を知る」という学び、協同的な学びの場である。こうした学びは、子どもが自分の学習に自信をもったり、追究への意欲を高めたりしていくことになる。

この授業では、店が長く続く秘密を「お店の人」「商品」「お客さん」の3つの観点に絞ることにより、その後、課題を追究する視点や方向性を明らかにしている。

若い頃は10数軒あったのだが、古い店を子どもの思いに任せて調べていくのではなく、まずは2つの店に絞り、比較し、共通点を探っていく。子どもは、ここで得た追究の仕方を、次の追究に生かしていくのである。

新学習指導要領解説編が抜粋され、その内容が具体化されている。

板書がたくさん掲載され、活動の流れが具体的に分かる。

どのページから開いても、関連ページが一目で分かる。

『生活 総合 新時代』 授業で語る新学習指導要領

頒布価 1, 200円 (送料別)

平成20年10月30日・31日の両日、「第17回 全国生活科・総合的な学習教育研究協議会 北海道大会」が札幌市立資生館小学校を会場に、全国より大勢の実践者が集い、盛会の内に開催されました。そこでは、新学習指導要領が示す趣旨や内容を踏まえ、その具体化を目指した実践提案とともに、活発な研究討議が行われました。

私たちは、この実践研究の成果が広く全国の実践者に活用されることを願い、本書を発刊することにしました。本書はただ実践記録にとどまるものではありません。新学習指導要領と具体的な授業を結びながら、改めてその実践をまとめています。

《 各学年の実践 》

- 第1学年 『気づきの質を高める』生活科の実践例
- 第2学年 『繰り返しによる活動』が交流を生む生活科の実践例
- 第3学年 『探究的な学習』としての総合的な学習の実践例
- 第4学年 『追究過程で課題が更新されていく』総合的な学習の実践例
- 第5学年 『探究的な学習のプロセス』を大切にした総合的な学習の実践例
- 第6学年 『協同的な学び』を重視した総合的な学習の実践例

三氏による授業の「授業講評」も掲載しています！！

福岡教育大学教育学部教授 寺尾 慎一 氏 (低学年生活)
文部科学省初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 田村 学 氏 (中学年総合)
文教大学教育学部教授 嶋野 道弘 氏 (高学年総合)

お申込はFAXで・・・

FAX (011) 783-5964

送料 (1冊80円)・振り込み手数料はご負担いただきますので、ご了承願います。

10冊以上お申込みいただいた場合には、送料を連盟で負担させていただきます。

勤務先	(フリガナ)	担当者	(フリガナ)	冊数	冊
送り先	〒	電話	()		
		FAX	()		

北海道生活科・総合的な学習教育連盟 札幌市立栄南小学校 熊谷 雅史 (011) 781-1257

「北の大地・発」 <http://www.fan.hi-ho.ne.jp/douseiren/>

ホームページからもお申し込みいただけます。ご覧ください！